

(別紙) AI 搭載 通信型ドライブレコーダー「STZ-DR06」について

「STZ-DR06」はAI技術を搭載しており、危険な運転を検知するとドライバーへ警告します。安全確保の向上に加え、罰則が強化されている「あおり運転」や「ながら運転」の抑止にもつながります。



JVCケンウッド社製
STZ-DR06



あおり運転解析



ながら運転解析

※ 上記画像はイメージ図です。

【THD501-DS との比較】

端末種別	プラン	月額料金 (税別)	安全運転支援 主な機能比較						
			危険挙動 映像アップ ロード	運転映像 の常時録 画	免許証 認証	追加 カメラ	前方衝突 車線逸脱 警告	居眠り 脇見運転 警告	映像送信 ボタン
STZ-DR06	お買上げ	¥2,000/ 台	○	○	○	○	○	○	○
	レンタル	¥3,200/ 台	○	○	○	○	○	○	○
THD501-DS	お買上げ	¥2,000/ 台	○	○	○	○	-	-	-
	レンタル	¥3,000/ 台	○	○	○	○	-	-	-

※STZ-DR06 につきましても、動態管理サービス（オプション）をご利用頂けます。

※居眠り、脇見運転警告のご利用にはサブカメラ（オプション品）が必要です。

詳しくは弊社ホームページをご確認ください。

【doco です car Safety ホームページ】

<https://www.docomo-sys.co.jp/products/doco-car/driverecorder/>